

9月定例会 議案の質疑

請願第1号

生活保護世帯に「夏季加算」補助及びエアコン未設置世帯への設置補助を求める請願

PICK UP 1

賛成少数で不採択となりました

主な質疑

Q 補助制度の創設の前に、現行の貸付制度についての認識はどのように捉えられているのか。

A 生活保護世帯に対して貸付制度は馴染まないものと考えている。やりくりをして返済するというのは、現実的に非常に難しいと考えている。

Q 生活保護制度においての「自立を助長する」という点の考え方は。

A 自立していただくことが前提であるが、できない方に対しては、支援が必要な場合があると考ええる。

■反対討論

昨今の猛暑が続いている社会状況は理解できるが、生活保護については国の制度の下で行われるべきであり、生活保護世帯が貸付制度を利用できるようしっかりと伴走支援すべきである。夏季加算については冷房等に使用したか否かに関して個々の差が大きく算定が困難である。

□賛成討論

猛暑が続く熱中症で命が脅かされている。国の生活保護制度では限界があるため、限界の部分を補填するのが地方自治体の役割である。夏季加算については、命を守るために日常生活に必要な経費として算出するものである。

議案第54号

令和5年度甲賀市国民健康保険会計歳入歳出の認定を求めることについて

PICK UP 2

賛成多数で認定しました

歳入決算額 90億2778万8323円
歳出決算額 86億1946万2799円

主な質疑

Q 決算にあたり、国保運営協議会ではどのような意見が出されたのか。

A 7月11日に開催され、基金、収納率、さらには健康づくりへの提案がなされた。

Q 収納率について、新たな滞納者が381名に上った要因をどのように分析しているのか。

A 離職・定年退職された方々が、前年に比べ所得が少なくなつたため、年度内に納付することが困難になったなどが要因だと考えている。

■反対討論

財政的に危機的な状況であり、特定健診の受診率の向上など医療費を適正に抑える予防のための策を進める必要がある。また、今後については、国・県・市が一体となって見直しに取り組むべきであり対応を求める。

□賛成討論

データヘルス計画に基づいた予防の取組も評価できること、税の公平性を鑑みた徴収、滞納に関しても市民に寄り添って徴収猶予など適切に処理されていることを評価する。

議案第55号 令和5年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出の認定を求める
じゅうごごご

PICK UP 3

賛成多数で認定しました

歳入決算額 23億1177万5862円

歳出決算額 22億5655万9568円

主な質疑

Q 医療費の窓口負担の配慮について、実施状況は。

A 令和4年10月から2割負担の制度が始まったが、負担増になる額を3000円までに抑えるという配慮がなされている。

■反対討論

医療給付費が増えれば保険料にはね返る仕組みに問題があり、制度そのものに反対である。また、医療給付費が増えていることから、元気で長生きできるよう健康づくりにもっと力を入れるべきである。

□賛成討論

窓口負担の配慮、軽減措置がされている実情がある。また、本市は高い収納率を維持し、保健事業においても前衛的に取り組む姿勢が見受けられるものである。

Q 保健事業について、本市の状況は。

A 健康診査の受診率については、県内7番目であり、県平均を上回る数値を維持している。

議案第56号 令和5年度甲賀市介護保険特別会計歳入歳出の認定を求めることに
ごご

PICK UP 4

賛成多数で認定しました

歳入決算額 84億852万1557円

歳出決算額 81億6070万2403円

主な質疑

Q 諸収入について、年度ごとに大きな増減が生じているが、その要因は。

A 本年では、第3者行為（交通事故）の事案が大きな要因であり、年によって大きな差が生じる。

■反対討論

高齢化が進む中、介護予防の取り組みが極めて重要である。また、特別養護老人ホームの待機者の解消など、要介護認定を受けている人たちが必要な介護サービスを受けられているかという点と必ずしもそうでないと認識しており、介護保険事業計画を見直すなど、必要な対応を検討すべきである。

Q 特別養護老人ホームの待機者は、増加している状況であり、介護保険事業計画自体を見直すべきではないか。

A 施設整備の予算や人材確保も課題である。これらについても運営協議会に諮りながら慎重に検討して参りたい。

□賛成討論

高齢化率が年々増加するなか、保険給付費が増大しているものの、高い収納率を維持し、経費や保険料の見直しの補填等に向け基金をしっかりと積み立てていることなど、著しく不適切な問題は見当たらないものである。

議案第72号

甲賀市自転車駐車場条例及び甲賀市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について

PICK UP 5

甲南駅周辺整備に伴い、甲南駅の北口側に新たに甲賀市甲南駅北第2自転車駐車場及び甲南駅北駐車場を設置するために、甲賀市自転車駐車場条例及び甲賀市駐車場条例の一部を改正しようとするもの。

主な質疑

Q 新たに整備する駐輪場及び駐車場の区画数はどれだけか。

A 駐輪場は、自転車であれば10台程度、原動機付き自転車なら6台程度、自動二輪車なら5台程度で、駐車場は、一般区画31台、優先区画2台の33台で、利用形態を月極と日極の併用とし、利便性を向上させ草津線の利用促進につなげる。

Q 駐車場について、南口と同様の料金設定となっているが、管理も同様か。

A 指定管理者制度を活用して管理を行う予定。



Q 条例施行は令和7年4月1日だが、新設された道路の併用開始は同じか。

A 道路の併用開始は年末予定。

議案第79号

契約の変更締結につき議決を求めることについて

PICK UP 6

令和6年3月22日議決を得た道の駅あいの土山新築工事請負契約を16億1700万円から6040万2100円増額して、16億7740万2100円へと変更することにつき議決を求めるもの。

主な質疑

Q 非常放送設備、コンクリート・鉄筋・鉄骨工事の変更で契約額の変更ということだが、当初の段階で見込むことができなかったのは何故か。

A 合併特例事業債等の特定財源の発行期限も踏まえ、市として工事期間を最大限確保するため早期着工を考え、指定確認検査機関の事前確認を経て工事発注を行った。その後、建築確認が進む中で、指定確認検査機関から追加指示があったため、工事費の増額となった。また、非常放送設備については、甲賀広域行政組合水口消防署の指導のもとで進めてきたが、収容人数の解釈の見解の相違のより、確定ま

Q で時間を要し、増設となった。増額の6040万2100円の財源について、内訳・構成は。

A デジタル田園都市国家構想交付金、合併特例事業債、一般補助事業債、緊急防災・減災事業債、一般財源を活用し、今回増額は、合併特例事業債、一般財源を活用予定。

Q 指定確認検査機関と見解の相違があったようだが、設計は充分だったのか。

A 当初の設計と違った構造を求められたが、建築基準法に基づいた設計になっている。

議案第81号 財産の取得につき議決を求めることについて

PICK UP 7

信楽消防署用地として、6122平方メートルを取得することにつき議決を求めるもの。

主な質疑

Q 信楽消防署用地として既存する、6122平方メートルの土地を5142万4800円で購入するにあたり、これまで長野県自治会から賃借していたが、今回購入することになった経過と購入価格設定について。

A 市が主体となり、手続きを進めるため、本件についての登録料・手数料等は発生しない。

財産の取得予定地



Q 当初予算でも5142万5000円が計上されているが、取得後の登録料や手数料は発生しないのか。

議案第82号 甲賀市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

PICK UP 8

賛成多数で認定しました

法に基づき、令和6年12月2日から国民健康保険の被保険者証が廃止されることに伴い、罰則規定(10万円以下の過料)が削られるため、本条例の一部を改正するもの。

主な質疑

Q 過料をなくすことは良いことだが、大前提として、国民健康保険証がなくなるといことになるから過料もなくなるといことなのか。

A マイナ保険証での対応となると考える。すべての人が被保険者証を持たなくなるため、返還要求しても、そもそも返還できないケースが発生するため、過料をなくすもの。

Q 健康保険証はなくなるといことなのか。

A 被保険者証という名称での資格を確認できるものはなくなると考える。

Q 国民健康保険法施行規則の第6条の被保険者証は交付しな

ければならないとあるがそれは変わるのか。

A 先日、官報で改正の通知が出ていて市町が被保険者証に代わる、資格確認書の発行になると改訂された。

■反対討論

マイナ保険証はあくまでも任意であり強制するものではないため、紙の健康保険証で補完すべきものである。条例改正の前提となっている紙の健康保険証がなくなることにより、反対するため条例改正についても反対。

□賛成討論

マイナ保険証は医療のデジタル化を進める力ギとなるもので、最適な医療の提供や薬の重複投与の防止にもつながる。本改正は、国の法改正に伴い行われるものであり、反対する理由もないものである。

9月定例会議決結果

全員賛成で可決・認定・適任・採択したもの

	番 号	提案者	件 名
決算認定	議案第 57号	市長	令和5年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
	議案第 58号	市長	令和5年度甲賀市病院事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 59号	市長	令和5年度甲賀市水道事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 60号	市長	令和5年度甲賀市診療所事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 61号	市長	令和5年度甲賀市介護老人保健施設事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第 62号	市長	令和5年度甲賀市下水道事業会計決算の認定を求めることについて
人事	議案第 63号 ～70号 (8件)	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
条例改正	議案第 71号	市長	甲賀市税条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 72号	市長	甲賀市自転車駐車場条例及び甲賀市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第 73号	市長	甲賀市病院事業設置等に関する条例及び甲賀市立みなくち診療所条例の一部を改正する条例の制定について
補正予算	議案第 74号	市長	令和6年度甲賀市一般会計補正予算 (第2号)
	議案第 75号	市長	令和6年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)
	議案第 76号	市長	令和6年度甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)
	議案第 77号	市長	令和6年度甲賀市介護保険特別会計補正予算 (第1号)
その他	議案第 78号	市長	和解及び損害賠償の額を定めることにつき議決を求めることについて
	議案第 79号	市長	契約の変更締結につき議決を求めることについて
	議案第 80号	市長	契約の締結につき議決を求めることについて
	議案第 81号	市長	財産の取得につき議決を求めることについて
意見書	意見書案第16号	木村	慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書の提出について
	意見書案第17号	田中 (将)	自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書の提出について

賛否の分かれた議決結果

○…賛成、●…反対

番 号	議案等の名称			会 派 名																				結 果		
				討論	凜風会					自由民主党誠翔会					公明党			日本共産党			無所属					
		提案者	反対		賛成	西田 忠	瀬古 幾司	西村 慧	林田 久充	谷永 兼二	田中 新人	橋本 律子	北田 麗子	中島 裕介	奥村 則夫	小倉 剛	田中 喜克	戎脇 浩	木村 眞雄	堀 郁子		田中 將之	西山 実		岡田 重美	山岡 光広
議案 第53号	令和5年度甲賀市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	西山	田中將	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	可	
議案 第54号	令和5年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	中島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	可
議案 第55号	令和5年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	北田	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	可
議案 第56号	令和5年度甲賀市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	木村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	可
議案 第 82号	甲賀市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	山岡	中島	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	可
請願 第1号	生活保護世帯に「夏季加算」補助及びエアコン未設置世帯への設置補助を求める請願	請願者※	木村	山岡	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	否	
意見書案 第13号	沖縄での米軍による性被害根絶を求める意見書の提出について	岡田	北田	山岡	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	可
意見書案 第14号	敦賀原発2号機「不適合」を受けて廃炉の決断を求める意見書の提出について	山岡	橋本律	西山	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	否	
意見書案 第15号	教員の長時間労働の抜本的改善を求める意見書の提出について	西山	木村	岡田	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	否	

※請願者 甲賀生活と健康を守る会 会長 門 治

※橋本恒典議員は議長のため採決に加わらない